

主な意見交換テーマ

① 公務における人材の確保に向けた給与の在り方

- 人材確保や公務組織の活力の観点を踏まえ、初任給や若年層職員の給与水準を始めとして公務全体の給与水準はどうあるべきか。
- 中途採用者や部内人材の多様な専門性等を各人の給与設定に当たりどう反映すべきか。
- 若手や中途採用後間もない職員について、能力・実績や職責の給与への反映はどうあるべきか。

② 定年引上げを見据えたキャリアの多様化・長期化の中での能力・実績や職責の適切な反映の在り方

- 65歳までの定年引上げを見据え、60歳前の各職員層及び60歳を超える職員の給与水準（給与カーブ）はどう在るべきか。
- 能力・実績や職責をより一層給与に反映する上で、中堅層、ベテラン・管理職層などキャリアの各段階においてどのような在り方が適切か。初任層とベテラン・管理職層との違いはどのようなものとすべきか。

③ 働く環境が変化する中での職員の事情・公務の実情に応じた給与の在り方

- 職員側・公務側の様々な事情や地域の実情を踏まえて給与の調整を行うための諸手当について、最近の職員や公務を取り巻く環境の変化の中で、より職員の事情や公務の実情に応じたものとするにはどのような見直しが必要か。